

平成30年第8回教育委員会会議録

日 時	平成30年7月23日（月）15時00分開会 17時00分閉会
場 所	教育長室
出席委員	教育長 宮 崎 肇 委 員 佐々木 義 朗 委 員 荒 井 由紀恵 委 員 橋 場 正 人 委 員 吉 村 恭 子
欠席委員	—
事務局職員	教育部次長 千 田 義 彦 教育部学校指導室長 小 松 義 幸 企画総務課長 伊 藤 樹 美 学校教育課長 高 橋 裕 輔 文化施設課長 倉 島 毅 学校指導課長 佐 藤 貢
書 記	企画総務課総務係長 田 中 稔 大
議題及び議事の概要	別紙のとおり

1 第8回教育委員会会議付議事件及び結果表

平成30年7月23日（月）15：00開会

17：00閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	教育委員会職員の任免について	原案可決
議案第2号	千歳市学校運営協議会委員の委嘱について	原案可決
報告第1号	平成30年度千歳市標準学力検査・知能検査分析報告書について	報告済
報告第2号	平成29年度指定管理者モニタリング結果の報告について	報告済
報告第3号	平成30年度における世界文化遺産の推薦候補の選定について	報告済
報告第4号	市内小学校における感染性胃腸炎の発生について	報告済

2 議題及び会議の概要

教育長	<p>平成30年第8回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>本日は2件議事の追加があります。報告第3号に平成30年度における世界文化遺産の推薦候補の選定について、報告第4号に市内小学校における感染性胃腸炎の発生についてを追加いたします。</p> <p>また、議案第1号及び第2号は人事に関する議事であるため、報告第1号は非公開事案が含まれるため、秘密会にしたいと考えます。よろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
教育長	日程2 会議録の承認について、お願いします。
総務係長	<p>平成30年6月29日に開催されました平成30年第7回教育委員会会議は、議案が1件、報告が1件ございました。</p> <p>議案につきましては、議案第1号 千歳市学校給食センター運営審議会委員の委嘱又は任命について、原案のとおりご決定いただいております。</p> <p>また、報告につきましては、報告第1号 平成30年度（第24回）千歳市・指宿市青少年相互交流事業について、報告済みとさせていただきます。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。
委員	一同了承
教育長	<p>それでは、日程3 教育長の報告です。</p> <p>お手元の定例校長会資料をご覧くださいと思います。</p> <p>（資料に沿って、次の内容について説明）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管内コンプライアンス確立に向けた重点取組の徹底について 2. 閉庁日の設定状況について 3. 部活動休養日の設定について 4. 休業中の教職員研修について 5. 休業中の教職員のサービスについて 6. LGBTへの対応について 7. 学校施設の適切な管理について 8. 不審者等への対応、児童生徒の安全確保について 9. 食育の推進について <p>その他連絡事項は、記載のとおりです。</p>

	<p>私からの報告は以上となりますが、何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承</p>
教育長	<p>それでは、日程4 議案に入ります。 議案第1号 教育委員会職員の任免について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、只今の内容で議案第1号については、決定したいと思います。続きまして、議案第2号 千歳市学校運営協議会委員の委嘱について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、議案第2号については、このように決定することといたします。 次に日程5 報告に入ります。 はじめに報告第1号 平成30年度千歳市標準学力検査・知能検査分析報告書について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：報告済み）</p>
教育長	<p>それでは、報告済みといたします。 次は、報告第2号 平成29年度指定管理者モニタリング結果の報告について、説明をお願いします。</p>
文化施設課長	<p>報告第2号 平成29年度指定管理者モニタリング結果につきまして、ご説明いたします。 なお、このモニタリング結果につきましては、7月30日に開催される総務文教常任委員会に報告する予定となっております。 まず、1 青少年会館のモニタリング結果についてであります。配布資料をご覧ください。 千歳市青少年会館の指定管理者は、株式会社クリーン開発で、指定期間は、平成29年4月1日から平成34年3月31日まで（平成29年度は4期目の1年目）であります。 「実施事業及び内容等」につきましては、資料に記載のとおりであります。</p>

す。

「年間利用者数」につきましては、1万1,252人が利用しており、前年度と比較いたしまして914人減少しており、主な要因としましては、「おあしす」の児童生徒の利用が1,068人減少したことによるものであります。

なお、月別の利用状況につきましては、別紙1のとおりとなっております。

「事業収支」についてであります。収入総額362万9,668円に対し、支出総額は331万2,346円で、収支差引額は31万7,322円となっております。

年度別収支状況につきましては、別紙2のとおりであります。

次に、「管理運営状況」の(1)「利用者からの評価」についてであります。指定管理者及び市が実施したアンケートについての内容と集計結果について、記載しております。

これらのアンケート結果につきまして、昨年度と大きく変わったものみの説明とさせていただきます。

まず、ウ 施設の「職員対応」につきまして、「とてもよい」・「よい」・「ふつう」を合わせると、指定管理者の結果で99.0%、市の結果で97.8%となっており、昨年度とほぼ同様の結果です。

「設備機能」につきまして、「とてもよい」・「よい」・「ふつう」を合わせると、指定管理者の結果で77.0%、市の結果で83.1%となっております。

「総合的な感想」につきましては、「とてもよい」・「よい」・「ふつう」を合わせると、指定管理者の結果で92.6%、市の結果で89.7%となっております。

オ「全体を通しての自由記載による主な意見・要望」は、記載のとおりであります。

なお、市のアンケート結果の詳細につきましては、別紙3-1・2のとおりであります。

続きまして、(2)の「事業報告書及び現地調査に基づく評価」につきましては、指定管理者から提出のあった、「月例報告書」及び「年次報告書」により、管理運営業務の実施状況を確認しているほか、随時、現地調査を行っており、施設の運営・管理は、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることを確認しております。

(3)の「職員配置、意見・要望・苦情対応等、個人情報の管理」及び(4)の「施設修繕状況」については、記載のとおりであります。

「自主事業の達成状況」についてであります。青少年会館は、市の仕様書に基づくソフト事業はありませんが、指定管理者から提案のあった事

	<p>業といたしまして、「環境学習in青少年会館」を実施しており、廃食油を使ったローソク作りには、小学生やその保護者など34人が参加しております。</p> <p>続いて、「市民サービスの向上を図るための取組」についてであります。平日の開館時間を市条例の「午後1時から午後9時まで」となっているところを、「午前9時から」に早める取組を平成29年度も継続したほか、花壇整備などを通じた快適な環境整備づくり、また、ホームページによる各部屋の空き情報を発信し、施設の利便性向上に取り組んでおります。</p> <p>最後に、「評価（総合コメント）」であります。こまめな清掃による清潔な状態の維持、利用者アンケート結果における職員対応などにおいて高い評価を受けているほか、環境に対する取組を行うなど、指定管理者としての運営・管理は適正に行われております。</p> <p>以上が、千歳市青少年会館のモニタリング結果報告であります。</p>
教育長	<p>長くなりますので、施設ごとに説明と質疑とします。</p> <p>まず、千歳市青少年会館の件について、何かご質問等ありますか。</p>
荒井委員	<p>施設利用者が減った主な要因は、「おあしす」利用者が減ったということでしたが、その理由について、何かありますか。</p>
文化施設課長	<p>減った理由ですけれども、28年度の正式通級者数が月平均で32名在籍していたのですが、29年度は月平均17名の在籍となりましたことから、28年度と比較いたしまして減っております。</p>
荒井委員	<p>すごい減りましたね。それは、不登校が減ったと捉えて良いのか、そうではないですね。不登校だけでも「おあしす」に通う子が少なくなってしまうということですか。</p>
教育長	<p>平成29年度の正式登録者は17人しかいないのですか。</p>
文化施設課長	<p>月平均の登録者は17人ですが、この場に、詳細な情報は持ち合わせておりません。過去5年の状況では、27年度の月平均は26名、26年度は22名、25年度は18名となっております。</p>
教育長	<p>毎年登録者が増えているのに、突然4年前の水準まで落ちるとするのは、何が理由なのか、きちんと確認をしてください。</p> <p>不登校児童生徒数は増えているので、詳細を精査して、その内容について</p>

	<p>ては、次回の教育委員会会議で報告してください。 それで、よろしいですか。</p>
<p>荒井委員</p>	<p>はい。</p>
<p>教育長</p>	<p>ほかにありますか。青少年会館はよろしいですか。 では、次をお願いします。</p>
<p>文化施設課長</p>	<p>続きまして、2 千歳公民館のモニタリング結果についてご説明いたします。 「実施事業及び内容等」につきましては、資料に記載のとおりであります。 次に「年間利用者数と利用件数」についてであります。平成29年度は、2万8,203人、1,681件の利用となっており、平成28年度と比較しまして、利用者数で114人、利用件数で146件それぞれ減少しております。 利用者数・件数の減少は、貸館の減によるものであります。 なお、(2)の月別利用者数につきましては、別紙2のとおりであります。 「事業収支」についてであります。収入総額3,049万6,787円に対し、支出総額は2,989万5,765円 で、収支差引額は60万1,022円となっております。年度別収支状況につきましては、別紙3のとおりであります。 「管理運営状況」の(1)「利用者からの評価」につきましては、指定管理者及び市が実施したアンケートについての内容と集計結果について、記載しております。 まず、ウ 施設の「職員対応」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で75.7%、市の結果で74.9%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で95.9%、市の結果で94.4%となっております。 「設備機能」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で35.6%、市の結果で43.9%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で75.2%、市の結果で80.8%となっており、「総合的な感想」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で59.5%、市の結果で56.1%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で91.4%、市の結果で88.5%となっております。 オ「全体を通しての自由記載による主な意見・要望」は、記載のとおり</p>

	<p>であります。</p> <p>なお、市のアンケート結果の詳細につきましては、別紙4-1・2のとおりであります。</p> <p>(2)「事業報告書及び現地調査に基づく評価」につきましては、指定管理者から提出のあった、「月例報告書」及び「年次報告書」により、管理運営業務の実施状況を確認しているほか、随時、現地調査を行っており、施設の運営・管理は、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることを確認しております。</p> <p>(3)の「職員配置、意見・要望・苦情対応等、個人情報管理」及び(4)の「施設の修繕状況」については、記載のとおりであります。</p> <p>「自主事業の達成状況」につきましては、(1)の「市の仕様書に基づく事業」では、①の「公民館教室」では、仕様書に定める「年間35教室」に対して、38教室開催、「公民館短期教室」では、同じく仕様書の「年間5教室」に対して、10教室開催、「セミナー」では、仕様書の「年間4講座」に対して、6講座を行うなど、仕様書で示す開催数を上回る事業を実施しており、(2)の「指定管理者から提案のあった事業」につきましては、公民館まつりや公民館教室「学習成果作品展」などを実施し、多くの方が参加・来館しております。</p> <p>次に、「市民サービスの向上を図るための取組」についてであります。女性用トイレの擬音装置設置や駐車場の照明設置など、利用者ニーズを反映した取組を行っております。</p> <p>最後に、「評価(総合コメント)」であります。清掃強化により館内を清潔に維持しており、市民が快適に利用できる環境に保つよう努めており、また、公民館短期教室では、人気の高い運動系を取り入れ、受講機会の確保を図るなど、利用者ニーズを把握し施設の利便性向上に努め、適切に管理運営していることは、評価できるものです。</p> <p>以上が、千歳市立千歳公民館のモニタリング結果報告であります。</p>
教育長	<p>何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では、次をお願いします。</p>
文化施設課長	<p>続きまして、3 図書館のモニタリング結果についてご説明いたします。</p> <p>「実施事業及び内容等」につきましては、資料に記載のとおりです。</p> <p>「年間利用者数」につきましては、貸出冊数は合計で65万6,356冊、貸出人数は合計で12万2,044人、予約冊数は合計で2万6,752冊となっており、平成28年度と比較いたしまして、貸出冊数で18,940冊、貸出人数で3,801人、予約冊数は2,017冊、それぞれ減</p>

少しております。

(2) の月別の利用内訳は、別紙1のとおりであります。

「事業収支」につきましては、収入総額は1億1,152万4,207円に対し、支出総額は1億1,068万9,972円、収支差引額は83万4,235円となっております。

年度別収支状況につきましては、別紙2のとおりであります。

「管理運営状況」についてであります。まず、(1)の利用者からの評価であります。①では利用者ニーズの把握とサービスの向上のため設置している「意見箱」には、トイレの増設や売店・カフェの設置など施設や設備に関するものなど37件寄せられております。

また、利用者ニーズを把握するためアンケートの実施と、その結果について記載しております。

ウ 施設の「職員対応」では、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で92.9%、市の結果で83.4%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で100.0%、市の結果で92.5%となっており、「設備機能」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で69.0%、市の結果で62.1%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で71.7%、市の結果で87.8%となっております。「設備機能」で良い評価を得るために何が必要か、これは「やや悪い」「悪い」と回答した人のみの設問となっておりますが、「図書の手入れ」というのが昨年実施した市のアンケートに無かったものが今回2件増えている結果となっております。

「総合的な感想」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で73.4%、市の結果で69.7%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で85.8%、市の結果で86.4%となっております。

オ「全体を通しての自由記載による主な意見・要望」は、記載のとおりであります。

なお、市のアンケート結果の詳細につきましては、別紙3-1・2のとおりであります。

(2)の「事業報告書及び現地調査に基づく評価」についてであります。指定管理者から提出のあった、「月例報告書」及び「年次報告書」により、管理運営業務の実施状況を確認しているほか、随時、現地調査を行っており、施設の運営・管理は、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることを確認しております。

(3)の「職員配置、緊急対応、意見・要望・苦情対応等、個人情報の管理」及び(4)の「施設修繕、備品購入状況」については、記載のとおりであります。

	<p>次に、「自主事業の達成状況」につきましては、(1)「市の仕様書に基づく事業」では、資料展示、講演会、講座や読書会、読書週間事業などを開催、また、(2)「指定管理者から提案のあった事業」では、赤ちゃんタイム、高齢者施設等支援サービスなどを実施しており、子どもから高齢者までの幅広い年齢層を対象とした読書活動を推進しております。</p> <p>「市民サービスの向上を図るための取組」につきましては、高齢者施設等支援サービスや赤ちゃんタイムの継続実施など、利用者の利便性を図ったところであります。</p> <p>最後に、「評価(総合コメント)」であります、(1)の利用者アンケート結果における職員対応が高い評価を受けているほか、(2)では、利用者数の増加に向けて、小学校などに対する学習支援や中学校などからの職場体験の受け入れなどの取組、(3)では、意見箱による利用者ニーズの把握や意見に対する回答を館内に掲示する姿勢を評価するものであります。</p> <p>以上が、千歳市立図書館のモニタリング結果報告であります。</p>
教育長	<p>何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では、次をお願いします。</p>
文化施設課長	<p>続いて、4 千歳市民文化センター・千歳市民ギャラリーのモニタリング結果についてご説明いたします。</p> <p>「実施事業及び内容等」につきましては、記載のとおりであります。</p> <p>(4)「事業の開催状況」につきましては、29回の自主文化事業を実施した結果、入場者数は昨年度より3,571人多い、11,335人となっております。</p> <p>(5)の「利用料金の収納状況」は、別紙1のとおりであります。</p> <p>「年間利用者数と利用件数」についてであります、①の市民文化センターの年間利用件数は4,243件、年間利用者数は20万5,920人となっており、平成28年度と比較いたしまして、利用件数で334件、利用者数で7,214人それぞれ減少しております。貸館による利用の減少が文化センター全体の利用の減少となったものであります。</p> <p>市民ギャラリーにつきまして、年間利用件数は676件、年間利用者数は1万9,358人となっており、平成28年度と比較いたしまして、利用件数は増加したものの、利用者数は減少しております。</p> <p>(2)「施設の月別利用者数」につきましては、別紙2、(3)「室別稼働率」につきましては、別紙3のとおりでありますので、後ほどご覧ください。</p> <p>「事業収支」につきましては、収入総額1億9,953万3,087円に対</p>

し、支出総額は、1億8,160万3,870円で、収支差引額は、1,792万9,217円となっております。収支状況の概要につきましては、記載のとおりであります。また、(2)年度別収支状況及び施設別収支状況につきましては、別紙4に記載のとおりであります。

「管理運営状況」の(1)「利用者からの評価」であります。①は指定管理者が「自主文化事業」の来場者・参加者を対象にアンケート調査を実施した結果であり、その結果につきましては、記載しております。

このうち、「満足度」であります。満足が81.3%と昨年の75.9%から増加し、高い評価となっており、「今後見たい事業」では、「コンサート」、「映画」が高い割合となっております。

②及び③は、指定管理者及び市が市民文化センターの利用者に対して実施したアンケート結果でありまして、その結果につきまして記載しております。

まず、ウ 施設の「職員対応」につきまして、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で62.1%、市の結果で54.0%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で100.0%、市の結果で92.7%となっております。

「設備機能」につきまして、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で67.5%、市の結果で52.1%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で94.4%、市の結果で87.8%となっております。

「総合的な感想」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で73.1%、市の結果で56.1%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で98.6%、市の結果で87.4%となっております。

オ「全体を通しての自由記載による主な意見・要望」は、記載のとおりであります。

なお、市のアンケート結果の詳細につきましては、別紙5-1・2のとおりであります。

⑤と⑥であります。市民ギャラリーの利用者に対して実施したアンケート結果でありまして、その結果につきまして記載しております。

まず、ウ 施設の「職員対応」につきまして、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で80.0%、市の結果で72.1%、「ふつう」を含めると、いずれも100.0%となっております。

下段「設備機能」につきまして、「とてもよい」・「よい」を合わせると、指定管理者の結果で60.0%、市の結果で55.8%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で90.0%、市の結果で86.0%となっております。「総合的な感想」につきましては、「とてもよい」・「よい」を合わせると、

	<p>指定管理者の結果で67.5%、市の結果で51.2%、「ふつう」を含めると、指定管理者の結果で87.5%、市の結果で86.1%となっております。</p> <p>オ「全体を通しての自由記載による主な意見・要望」は、記載のとおりであります。</p> <p>なお、市のアンケート結果の詳細につきましては、別紙6-1・2のとおりであります。</p> <p>(2)「事業報告書及び現地調査に基づく評価」につきましては、指定管理者から提出のあった、「月例報告書」及び「年次報告書」により、管理運営業務の実施状況を確認しているほか、随時、現地調査を行っており、施設の運営・管理は、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることを確認しております。</p> <p>(3)「職員配置、意見・要望・苦情対応等、個人情報管理」及び(4)の「施設修繕状況」については、記載のとおりであります。</p> <p>「自主事業の達成状況」につきましては、(1)の「市の仕様書に基づく事業」につきまして、表に記載のとおり9つのジャンルで25の事業を実施し、(2)の指定管理者から提案のあった事業につきましては、4事業を実施いたしました。</p> <p>「市民サービスの向上を図るための取組」につきましては、経年劣化した机・椅子の更新、文化センター・市民ギャラリー照明設備の計画的なLED化の実施、施設利用受付の時間延長の継続実施、文化センター・市民ギャラリー利用団体による「利用促進懇談会」における意見を反映させた取組を行っております。</p> <p>最後に、「評価(総合コメント)」であります。自主文化事業については、様々なジャンルの公演を行い、市民の芸術文化鑑賞機会の充実が図られていると評価できるものであります。</p> <p>また、来館者にアンケート調査を実施し、利用者ニーズの把握に努めながら、貸館業務の運営や自主文化事業の企画運営を実施しており、アンケート調査の結果からも、利用者の満足度は高いと評価できるものであります。</p> <p>以上が、千歳市民文化センター・市民ギャラリーのモニタリング結果であります。</p>
教育長	何かご質問等ありますでしょうか。それでは、報告第2号のモニタリング報告については、報告済みとしてよろしいでしょうか。
委員	一同了承(報告済み)

教育長	<p>それでは、報告済みといたします。</p> <p>続きまして、報告第3号 平成30年度における世界文化遺産の推薦候補の選定について、説明をお願いします。</p>
教育部次長	<p>平成30年度における世界文化遺産の推薦候補の選定について、説明します。</p> <p>平成30年7月19日に開催された文化審議会世界文化遺産部会において、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が本年度の世界文化遺産の推薦候補として選定されました。</p> <p>別紙は、文化庁から発表された資料となります。</p> <p>平成30年度に審査の対象となった物件といたしましては、「北海道・北東北の縄文遺跡群」のほか、新潟県の「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の2件でありました。</p> <p>資料には、世界遺産一覧表への記載に向けて今年度推薦することが適当と思われる世界文化遺産の候補物件として、「北海道・北東北の縄文遺跡群」を選定する、とされており、その下には、選定理由について、記載されています。</p> <p>世界遺産登録に向けました今後のスケジュールといたしましては、今後、世界遺産条約関係省庁連絡会議を経て、ユネスコへの推薦が、国として決定されます。国がユネスコへ9月30日までに推薦書の暫定版を、翌年の2月1日までにその推薦書の正式版を提出することになります。その後、平成31年夏から秋にかけて、国際記念物遺跡会議(ICOMOS)の現地調査を行ったうえで、平成32年の夏頃に開催されますユネスコ世界遺産委員会において世界遺産登録の可否が決定されることとなります。</p> <p>今後も関係自治体で構成する縄文遺跡群世界遺産登録推進本部との連携を深めながら、世界文化遺産の登録に向けて、取り組んでまいります。</p> <p>また企画展、講演、体験学習など文化財普及啓発事業や市民団体との情報共有、意見交換など積極的に行い、世界文化遺産登録に向けた市民の機運を高める取組を進めてまいります。</p> <p>以上であります。</p>
教育長	<p>補足しますと、概要版は9月末に提出するのですが、正式なものは2月1日までに提出するという説明をしたのですがけれども、その時に、この縄文遺跡群か、一度推薦に挙がっていて取下げた「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の自然遺産のいずれとするのかを国が決めて、2月に正式な推薦として、ICOMOSに提出するという事です。</p> <p>今は、自然、文化など関係なく、年に1件の推薦ということになっているので、そういう形になるということです。</p>

委員	<p>よろしいですか。</p> <p>一同了承（報告済み）</p>
教育長	<p>それでは、報告済みといたします。</p> <p>次は、報告第4号 市内小学校における感染性胃腸炎の発生について、説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>本日配布した報告第4号 市内小学校における感染性胃腸炎の発生について、説明いたします。</p> <p>まず、発生確認時の状況ですが、平成30年7月9日（月）午前9時頃、市内小学校から、7月9日（月）の朝、欠席した児童22名のうち、20名がおう吐・下痢の症状で欠席との報告がありました。また、教員も2名、同様の症状で欠席をしました。</p> <p>翌々日11日（水）17時頃に、保健所の調査の結果、検査を行った児童5名全員の便から、ノロウイルスが検出されたとの報告がありました。これが、本件の概要でございます。</p> <p>欠席者の数ですが、まず9日（月）ですが、教員2名を含む22名欠席、翌10日が増えまして児童のみ31名の欠席、11日（水）に減りまして4名、12・13日は同様症状の欠席がなくなりましたが、3連休明けまして、17日（火）に同様症状による欠席児童が2名、翌18日（水）も1名いたというのが経過で、19日（木）以降は同様症状による欠席はないということで報告を受けております。</p> <p>欠席者数のうち、病院を受診したものが13名おりまして、症状については、いずれもおう吐・下痢で、症状はすべて軽度でありました。</p> <p>主な経過でございますが、7月9日の様子でございますが、9時に学校から、「本日の欠席児童が22名おり、うち20名がおう吐・下痢の症状を訴えている。教員も同様の症状で2名欠席している。」旨の連絡がありました。その後、学校でおう吐した者がいるかどうかの状況ですとか、他校では同様の状況がみられるかどうかということを確認しまして、そういったものがないということを確認したうえで、13時に千歳保健所へこの学校の状況について報告をしております。保健所からは、手洗いの励行、今後の発症者数の報告、検体、これは便ですが、その提出について指示がありました。</p> <p>その後、給食に関しまして、給食食器の回収後に、当該小学校の食器がほかの小学校の食器と混在して洗われると菌がうつる可能性がありますので、同一のトラックで回収した食器及びコンテナを洗浄前にすべて消毒。また、翌日からは、回収トラック自体を別にしまして、毎日洗浄前に</p>

消毒というのを、当該校分だけ実施している状況でございます。

7月11日、本件がノロウイルスだということがわかってからの経過でございます。17時に千歳保健所から、「検体の調査を行った児童5名全員の便から、ノロウイルスが検出された。」旨の連絡がありましたので、緊急に対策を検討いたしまして、18時30分から、感染拡大を防ぐため、校舎内の消毒が必要と判断し、教育委員会職員による廊下・教室等の床面の消毒を実施いたしました。体育館については、翌日12日の午前中に実施しております。

その他の対応としましては、学校におきましては、9日から23日まで、学校の職員により、水飲み場、手洗い場や階段の手すりなど、児童の手が触れる場所の消毒を毎日実施したほか、11日には、児童の上靴の底の消毒を行いました。また、手洗い場の石鹼ネットを取り外し、ポンプ式の手洗い石鹼に交換をしております。

続きまして、千歳保健所からの報告内容です。

まず、感染性胃腸炎についての経過については、繰り返しになりますが、7月11日（水）教育委員会からの通報を受けて、実施した検便の結果、5名全員からノロウイルスを確認した。7月12日（木）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。千歳保健所では、当該小学校に対し、児童及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。この経過については、12日の午後3時付けで報道発表が行われております。

原因の特定につきましては、感染性胃腸炎発生の原因については、特定できなかつたと報告を受けております。

続きまして、本件の収束についてですが、本日7月23日（月）現在の欠席者はなく、同日をもって本件は収束したものと判断するという報告を受けております。

最後に結論と今後の対策であります。

本件については、千歳保健所の調査により発生原因の特定はできませんでしたが、何らかの理由により児童の間でノロウイルスの感染が広まったものと推定されます。

7月12日（木）以降は欠席者数が大幅に減少したものの、夏休み前までは学校における消毒作業を継続していたが、7月23日（月）に保健所から、本件が収束したとの見解が示されたものであります。ちなみに明日から小中学校すべて夏休みに入ります。

教育委員会としても、7月19日（木）以降は新たな感染者が確認されおらず、感染は収束したものと判断いたしました。

感染性胃腸炎等の予防については、これまでも手洗い・うがいの励行などを各学校に通知しているところではありますが、千歳保健所の助言を受

	<p>け、7月17日付で予防対策について再度各学校へ周知したところであり、引き続き全小中学校に対し、手洗い・うがいの徹底を図るよう指導してまいります。</p> <p>私からは以上であります。</p>
教育長	<p>何かご質問等ありますか。よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（報告済み）</p>
教育長	<p>それでは、報告第4号については、報告済みといたします。</p> <p>これをもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。お疲れ様でした。</p>